



各 位

平成 18 年 10 月 30 日

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証 1 部)
問合せ先 執行役 人事総務本部 副本部長
富山 正章
(TEL. 03-6381-1050)

平成 19 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の連結業績予想及び個別業績予想について、平成 18 年 7 月 28 日の「第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)」発表時に公表しました予想値を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

(1) 連結

	単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 7 月 28 日発表)	百万円	485,000	14,000	7,100
今回修正予想 (B)	百万円	510,000	17,500	8,700
増減額 (B) - (A)	百万円	25,000	3,500	1,600
増 減 率	%	5.2	25.0	22.5
(ご参考) 前期実績 平成 18 年 3 月期	百万円	425,092	12,042	4,940

(2) 個別

	単位	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 18 年 7 月 28 日発表)	百万円	295,000	7,000	3,200
今回修正予想 (B)	百万円	310,000	9,000	4,500
増減額 (B) - (A)	百万円	15,000	2,000	1,300
増 減 率	%	5.1	28.6	40.6
(ご参考) 前期実績 平成 18 年 3 月期	百万円	268,811	5,945	3,002

2. 業績予想修正の理由

当社の連結及び個別の事業は、当初予想よりも市場環境が好転していることから、電線・ケーブル事業および高機能材料事業を中心に好調に推移しているため、売上高、経常利益、当期純利益とも7月28日に公表しました平成19年3月期の業績予想を上回る見通しとなりました。

以 上

(注記)

前述の業績見通し等に記載されている各数値は、実績数値を除き当社の経営者が現時点で判断する一定の前提及び仮定に基づき計算しており、実際の業績等は見通しの数値と異なることがあります。

その要因のうち主なものは、次のとおりです。

- ・ 主要市場（特に日本、米国、アジア）における経済状況
- ・ 急激な技術変化
- ・ 新製品・新技術の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社及びグループ会社の能力
- ・ 製品市場、製品市況の変動
- ・ 為替相場の変動
- ・ 資金調達環境の変動
- ・ 製品需給、製品市況及び為替相場等の変動に対応する当社及びグループ会社の能力
- ・ 自社特許の保護及び他社特許の利用の確保
- ・ 製品開発等における他社との提携関係
- ・ 日本の株式相場変動